

令和元年11月5日(火)例会(第2767回)報告(晴) No.2595

出席率 ……24/35 68.57% 第2765回補正出席率 …… 37/39 94.87%

欠席者 門永、黒田、酒井(博)、友森、中田、浜田(一)、福嶋、堀田、三輪、村山、鷺澤

メイクアップ (補助金事業) 6名(親睦委) 11名

出席免除 足立、岡空、田中、藤瀬、増谷、渡辺(昇)

◆会長時間 松本勝志 会長

先日、東京モーターショーに行ってきました。近年は人気がないらしく来場者が少なくなってきたようです。車の近未来はどうなるのかに興味があります。もちろん自動運転が普通になり、そうなるまで車の中で何でも出来てしまう。携帯電話も不要で車の窓に映っている相手に向かって話す。すべての機械機器はネット上でつながり、何でも出来る。移動時間の価値観が変化して、何でも集中して便利な東京ではなく、地方が見直される時代になるかも知れませんね。

◆幹事報告 市場和志 幹事

◎古瀬G事務所より「地区大会ご出席お礼状」「九州北部豪雨災害復旧義援金お礼状」「Rの友情提供のお願い」

◎地区R財団事務所より「財団室ニュース11月号」「2018-19年度ポリオプラス寄付額第2690地区が世界第1位」の報告が届く ◎11月Rレート1\$=108円 ◎本日例会終了後、定例理事会

◆例会変更(受付=ビジター受付、定刻・ANAクラウン米子)

☆米子中央RC 11/7(木) 休会(定款) ビジター受付無
☆米子RC 11/8(金) 休会(定款) ビジター受付無
☆米子東RC 11/13(水) 休会(定款) ビジター受付無
☆米子南RC 11/25(月) 休会(定款) ビジター受付無

11月結婚記念日祝い

1日 浜田貴稔 10日 木村正明 12日 中田耕治
14日 松本 正 24日 市場和志 各会員



浜田(貴)会員



木村会員



松本(正)会員



市場幹事

◆11月行事予定(ロータリー財団月間)

11/16(土) 補助金事業 第2回畑仕事(10時~眞知子農園)
19(火) 休会(定款8条)

◆委員会報告

◎社会奉仕委員会…浜田貴稔 委員長

昨日(11/4) 水木しげる記念館周辺で「ポリオ根絶街頭募金」を行いました。ご参加の皆様お疲れ様でした。祝日で観光客も多く、活動に関心を持って頂き、募金は2万円強集まりました。次回は来年1月13日に行いますのでご参加よろしくお願います。

◎ゴルフ同好会…瀬戸良三 会員

12/1(日) 米子ゴルフ場で境港RCゴルフコンペを行います。

— スマイルBOX —

◎結婚祝 市場、木村、浜田(貴)、松本(正) ◎ロータリー財団よろしく願います 庄司 【ポリオ根絶街頭募金】 ◎お疲れ様でした 酒井(英)、定秀、瀬戸、谷田、松本(勝)、赫 ○ご参加頂いた皆様、ありがとうございました! 浜田(貴) ◎久しぶりに例会の受付をいたしました 内田 ◎早退します 小林

お誘い合わせの上、多数ご参加ください。

◎情報委員会…代理: 定秀陽介 親睦委員長

10/22(火祝) 夜話集会「一夜の会」を23名の参加で行い、会員増強等について多くのご意見が出ました。わかり易くまとめたものを次週配布しますので、ご確認ください。

— プログラム — 「財団月間に因んで」

地区ロータリー財団委員長 庄司尚史PG

今年度地区ロータリー財団委員長を務めることになりました。ロータリーが何となく複雑でわかりにくいイメージの要因の一つがロータリー財団の存在ではないでしょうか? 私自身の勉強を兼ねたおさらいで、皆さんの理解のお助けをしたいと思います。



【1. 組織】ロータリー財団は、国際ロータリー

(RI)とは別の公益財団で、RIに対しTRF(The Rotary Foundation)といいます。6代RI会長アーチ・クランプの「世界でよいことをしよう」という提唱のもと1917年に基金としてスタートしました。

【2. 役割】世界のロータリアンの寄付の受け皿となり、その配分を行っています。4つの財布があります。年次基金、恒久基金、ポリオプラス基金、ロータリー平和センター基金です。今年度から5つ目の、ロータリー災害救援基金が立ち上がりました。

年次基金は3年後に50%を地区財団活動資金(DDF)に、50%を国際財団活動資金(WF)に配分します。つまり毎年、地区に3年前の年次寄付の50%が還元されています。プラスαとして恒久基金の運用益の配当が加わります。地区はこのDDFを地区補助金とグローバル補助金、ポリオプラスやロータリー平和センターへの寄贈などに活用します。

【3. 財務】直近のデータ(2017-18年度)をみると、寄付収入総額3億3千万ドルとなっています。支出内訳は、ポリオプラスに1億6千万ドル、グローバル補助金に8千万ドル、地区補助金に3千万ドル等となっており、ポリオ根絶を最優先に取り組んでいる様子が見えます。

【4. 2690地区DDFの現状】昨年度はDDFからポリオプラス基金に30万ドル寄贈しました。世界で第1位です。今年度のDDFの予算は約3千万円あります。地区補助金のうち、奉仕プロジェクトは29のクラブから申請があり、地域にお役に立つ活動が予定されています。今年度から、奉仕プロジェクトの補助額を引き上げました。例えばクラブ負担が10万円とすると、地区補助金は2倍の20万円の支援がある(上限50万円)ので、30万円のプロジェクトが可能となるわけです。是非来年度も活用をご検討ください。奨学生は地区補助金で2名、グローバル補助金で1名の派遣です。

ロータリーの「奉仕」の第一歩は、財団への「寄付」だと言えます。「世界でよいこと」とともに「地域でよいこと」のために大いにDDFを活用しましょう。

今回(11月12日)プログラム

「新聞の活用法」

(株)新日本海新聞社西部本社 総局長 徳田真吾 氏

次回(11月19日)

休会 (定款8条)

次々回(11月26日)プログラム

「地区補助金事業 活動報告」

中田耕治 ロータリー財団委員長